

## 江蘇省如東經濟開發区

### 一、概要

如東經濟開發区は中国江蘇省南通市如東県にある。現在、如東開發区は外資投資工業園区、高新技術園区、民営企業工業園区、開發新区などで構成されている。総面積は1,872平方キロメートル、総人口は111万人、海岸線は長さが106キロである。

### 二、特徴

1. 交通網が便利。開發区内で1,400キロの道路を整備し、国道が5つと高速道路が2つ繋がっている。長江入海口に位置しているため、古くから海運、河運も盛んでいる。また、車で30分圏内には空港、鉄道駅も完備している。
2. 投資コストが安い。開發区内で工業用地の価格は上海と比べて20%以上安く、如東県内に25校の専門学校・技術学校から毎年1万人以上の技術者を提供することができる。また、県内に工業・化学・食品など様々な企業が集まっていて、投資企業の経営コストが大幅に下がることができる。
3. 土地資源が豊富。如東開發区は土地資源が希少な長江デルタに位置しているにも関わらず、23万亩（1亩=666.67㎡）の未開發土地を持っている。今後の開發余地が大きい。
4. 実績が突出。今まで開發区内に県城工業新区が16平方キロ、洋口化学工業区が20平方キロ、臨港工業区が30平方キロ、紡織印染工業区が8平方キロは既に完成し、多くの企業が入っている。
5. 行政サービスは効率が低い。如東開發区は外資投資に対して多くの優遇策が定めた。特に大規模投資、ハイテク関連、税収貢献大きいプロジェクトに対して、土地使用料がゼロ、費用がゼロ、税金還元制度など様々な優遇制度を設けている。

### 三、外国企業の投資チャンス

1. 港開發プロジェクトによるビジネスチャンス。現在、如東県で20万トンの天然ガス・石油などの複合港を建設している。また、港と隣接の45平方キロの工業区と40万人が暮らす規模の新たな都市建設企画を着実に実現している。
2. 長江デルタ經濟發展の強さ。近年、上海・長江デルタ地方の經濟發展が世界から注目されていて、如東開發区内の企業に大きなビジネスチャンスをもたらすことに間違いない。
3. 産業集中によるビジネスチャンス。現在、開發区内製造業・化学工業・アパレル産業・石油天然ガスなど様々な企業は集中していて、洋口化学工業区だけで既に27の企業が入っていて、総投資額は8.8億元（約105.6億円）にのぼる。区内入居企業同士間でのビジネスチャンスも少なくない。
4. 都市建設にビジネスチャンス。現在、如東県全体の土地建設が加速していて、今までの総投資額は5億元（約60億円）以上。これによって、地元にも多くの經濟効果をもたらしている。
5. 観光開發によるビジネスチャンス。如東県は長い海岸線、豊富な自然資源を利用して、三つの観光開發プロジェクトを打ち出した。将来的に、かなり大きいな經濟効果が期待できる。

